ひと、くらし、みらいのために
宮城労働局
Miyagi Labour Bureau
https://jsite.mhlw.go.jp/miyagi-roudoukyoku/

Press Release

令和８年 11 月 20 日（金）

【照会先】
宮城労働局労働基準部健康安全課
健康安全課長　二木　多賀子
安全専門官　高梨　雅文
（電話）022－299－8839

報道関係者　各位

令和８年度「陸上貨物運送事業労働災害防止キャンペーン」の実施について

宮城労働局（局長　松瀬　貴裕）では、労働災害が高止まりする陸上貨物運送事業における労働災害防止について、発着荷主側における配慮及び長時間の荷待ち解消の重要性などを広く周知・啓発することを目的として、下記により標記キャンペーンを実施します。キャンペーン当日は、開始式を公開で行います。

記

１　日時　令和８年 11 月 27 日（金）午前 10 時 00 分～午後０時 00 分

２　場所　仙台印刷工業団地協同組合（仙台市若林区六丁の目西町１番 43 号）
仙台工業団地協同組合（仙台市若林区六丁目字南 15 番先８街区 12 画地）

開始式　午前 10 時～午前 10 時 15 分 仙台印刷工業団地協同組合会議室
（別添１「位置図」参照）

３　キャンペーンの概要

労働災害防止の重要性等を周知啓発することを目的に、仙台印刷工業団地協同組合及び仙台工業団地協同組合の協力のもと、陸上貨物運送事業労働災害防止協会宮城県支部とともに各団地内の事業者（荷主等事業者）を訪問し、陸上貨物運送事業における労働災害防止への協力などを呼び掛ける。

また、12 月上旬に荷主等事業者を対象としたオンライン研修会を開催し、労働災害防止について周知する。（詳細は別添２令和８年度「陸上貨物運送事業労働災害防止キャンペーン実施要領」のとおり。）

４　その他

準備等の都合がありますので、取材いただける場合は、事前に上記照会先にご連絡をお願いします。

別添１

仙台印刷工業団地協同組合



仙台工業団地協同組合



別添２

令和８年度「陸上貨物運送事業労働災害防止キャンペーン」実施要領

１　日時

令和８年 11 月 27 日（金）午前 10 時 00 分～午後０時 00 分

２　場所

仙台印刷工業団地協同組合（仙台市若林区六丁の目西町１番 43 号）

仙台工業団地協同組合（仙台市若林区六丁目字南 15 番先８街区 12 画地）

３　参加団体

宮城労働局、仙台労働基準監督署

仙台印刷工業団地協同組合

仙台工業団地協同組合

陸上貨物運送事業労働災害防止協会宮城県支部

４　実施内容

開始式の後、２班に分かれて各工業団地内の荷主事業者を訪問し、リーフレット等の資料を配付し労働災害の防止等を呼び掛ける。

また、12 月上旬に荷主等事業者を対象とした、労働災害防止等に関するオンライン研修会を開催する。

５　タイムスケジュール

（１）午前 10 時 00 分～10 時 15 分　開始式（仙台印刷工業団地協同組合会議室　集合）

ア　宮城労働局あいさつ

イ　協力団体の紹介

ウ　出席者紹介

エ　キャンペーン活動要領等の説明

（２）午前 10 時 15 分～午後０時 00 時　仙台印刷工業団地及び仙台工業団地内の荷主事業場を訪問し資料を配付する

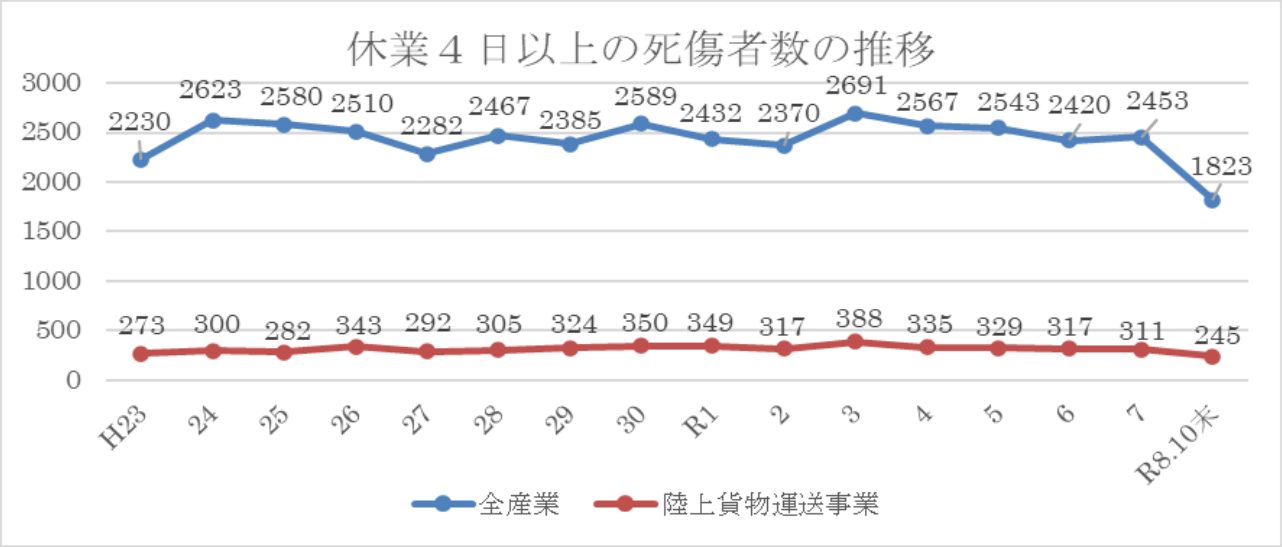
参考

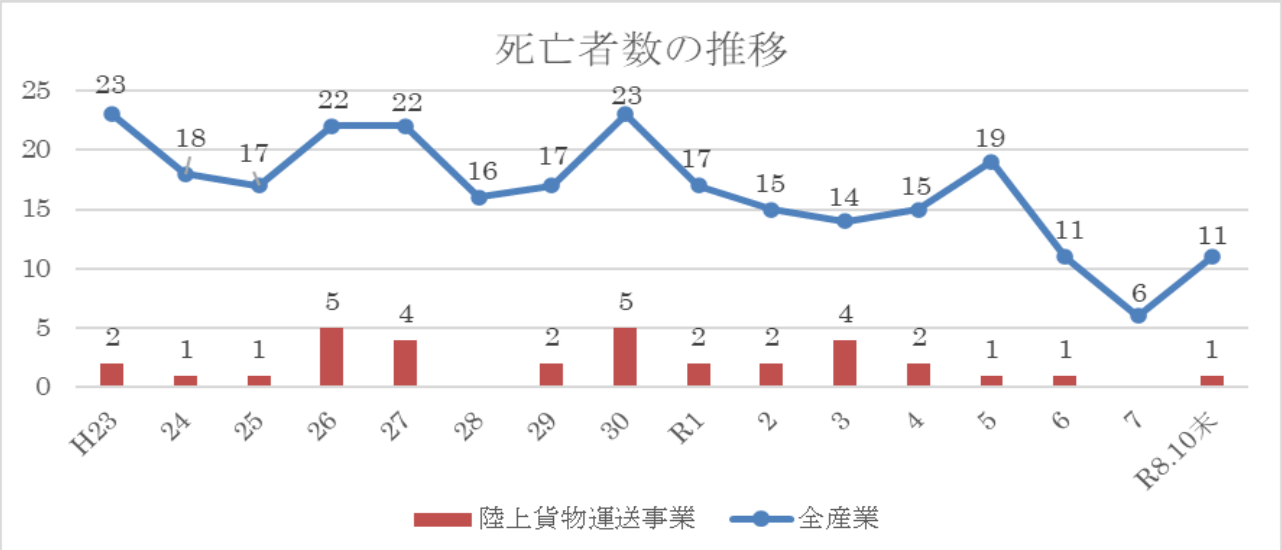
宮城県内における陸上貨物運送事業の労働災害発生状況

県内の陸上貨物運送事業の労働災害による休業４日以上の死傷者は過去20年の間、概ね年間300人前後で推移しています。

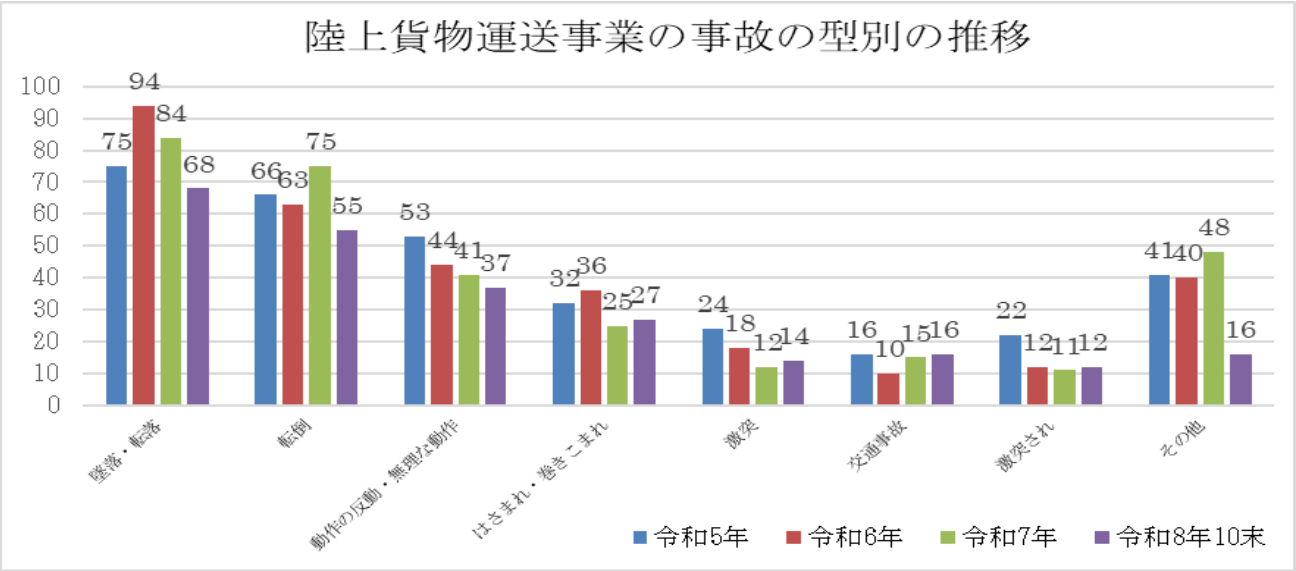
令和７年は死傷者数が311人で（対前年比1.9%減少）、死亡者数は平成28年以来０人となりました。

今年は10月末時点で死傷者数は245人で、１人が亡くなっています。



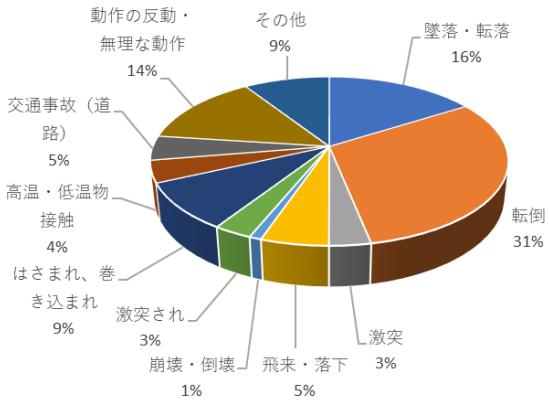


陸運業で発生した労働災害を事故の型別にみると、「墜落・転落」が最も多く、次いで「転倒」、「動作の反動・無理な動作」の順となっています。約６割が荷主先で発生しています。

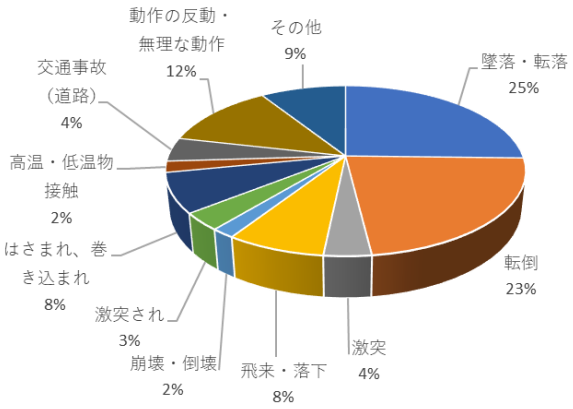


事故の型別の状況

令和７年・全産業（2,453 人）

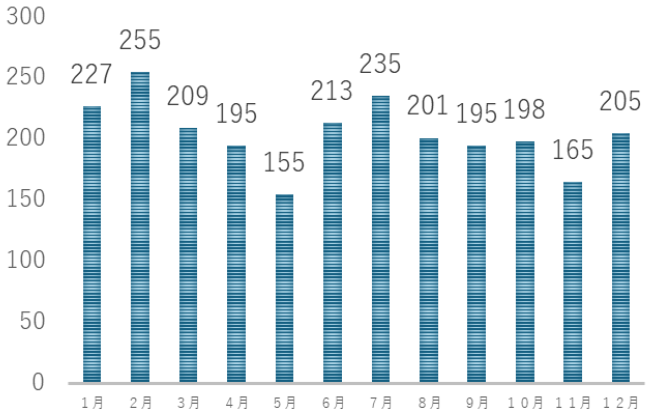


令和７年・陸上貨物運送事業（311 人）



月別発生状況

令和７年・全産業（2,453 人）



令和７年・陸上貨物運送事業（311 人）

